2024年6月21日

理工学部

ＥＰ代表　各位

理工学部長

眞田　一志

春学期ROUTE plusの募集（依頼）

**事業概要**

ROUTE研究をさらに推進するため、予算を含む研究計画提案書を申請し、審査結果に応じて研究経費の一部を支援する仕組み「ROUTE plus」を実施します。希望する学生について、アドバイザ教員とよく相談して以下の要領で研究計画提案書を作成するよう、周知をお願いします。またEP代表はアドバイザ教員からの申請の取りまとめをお願いします。

**対象**

理工学部1～3年生で申請時点でROUTEに参加しており、採択後もROUTE研究の継続を予定している学生。研究分野の制限は特にありません。ただし、前年度秋学期にROUTE plusに採択された学生は、今回の申請は認められないため、今年度秋学期以降に応募してください。

**種目、研究費、応募条件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種目 | 研究費\* | 応募要件 |
| 研究A | 40万円 | ROUTE研究の成果を学会などの学外発表会、論文などで発表したことがある学生。 |
| 研究B | 20万円 | ROUTEに少なくとも昨年度秋学期には参加しており、今年度春学期も継続している学生。 |

ROUTE → ROUTE plus 研究B → ROUTE plus 研究A のステップアップを期待しています。

**研究費の使用について**

研究費の内訳については、アドバイザ教員と事前に相談するようご指示下さい。研究費は、以下のような経費などに使用できます。おおよそで構いません。実際にはアドバイザ教員の会計システムにて管理し支出してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 費目 | 詳細 |
| 消耗品費 | 薬品、電子部品、研究資料、輪読用書籍、ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ、ｿﾌﾄｳｪｱ等、1品10万円未満の消耗品。 |
| 旅費 | 調査旅費、学会発表に伴う旅費。 |
| 雑費 | 学会参加登録費、文献複写費、工作費、解析費、実験設備使用料、印刷費。 |

**提出期限と提出手順**

（１）各ＥＰ内提出締切（アドバイザ教員からＥＰ代表への提出締切）

2024年7月1日（月）17時00分

（２）ＥＰ代表からROUTE運営WGへの提出締切：2024年7月5日（金）17時00分

提 出 先：ROUTE運営WG　事務　川口さやか

E-mail kawaguchi-sayaka-cs@ynu.ac.jp

**＜注意事項＞**

・オープンキャンパスや県内高校での研究紹介など、ROUTE運営WGで企画した発表会などに参加してもらう場合もあります。

・使用期限は、採択通知後から１年間とします。ただし、年度末に残高がある場合は一度返金してもらう必要があるため、可能な限り年度内に使用してください。

・使用期限後は、未使用分の予算については使用権利を放棄したものとみなします。

ROUTE plus研究計画書

* 申請者氏名：　　　　　　学籍番号：　　　　　　学年：
* 所属EP： アドバイザ教員：
* テーマ名：
* 背景と目的：
* 応募種目：研究A・研究B
* 応募要件を満たす理由：
* 研究費の使用内訳：

ROUTE plus研究計画書（記入例）

＊A4で１ページです。図や写真を入れても構いません。

* 申請者氏名：○○　○○　学籍番号：　1234567　学年：1年
* 所属EP　〇〇EP　　　　アドバイザ教員：○○　○○
* テーマ名：＊＊＊＊＊＊＊＊に関する研究
* 背景と目的：

（分野外の人にも分かるように工夫して書いて下さい。その研究の重要性、類似研究の現状、何が新しく、なぜその方法が良いのか、どのような成果が期待できるのかについても、具体的に述べて下さい。）

図１

* 応募種目：研究A・○研究B
* 応募要件を満たす理由：2022年秋学期からROUTE参加中のため
* 研究費の使用内訳：（主なものを記入して下さい。計20万円にする必要はなく、例えば研究B採択時には20万円一律で支援されます。）

　培養液　5,000円✕3　＝　15,000円

　抗体　　30,000円✕1　＝　30,000円

　学会参加費（生物工学会）　5,000円

　学会旅費（大阪、12月、1泊2日）30,000円